

授業概要

人間の発達を概観し、生きていくうえで過去を整理して目標を設定することに役立つように、対人関係・生涯発達・親子関係の心理などについて学び、広く人間関係の心理を学びます。

さらに、世の中で関心を集めている話題（恋愛問題、犯罪・非行問・ネット社会のトラブルなど）についても概観し、生きる上での参考になるような問題について、心理学を切り口として考えていきます。

授業計画

第 1 回	ガイダンス
第 2 回	自己理解の心理 ―自己理解を深める―
第 3 回	対人関係の心理 ―他者理解・対人関係の基礎―
第 4 回	パーソナリティの心理 ―EQ/性格検査など―
第 5 回	生涯発達の心理 ―心理・社会的発達―
第 6 回	親子関係の心理 ―スマートフォンをめぐる問題など―
第 7 回	青年の心理 ―アイデンティティ―
第 8 回	職場の人間関係 ―職場のストレスマネジメント・ハラスメントなど―
第 9 回	恋愛と結婚の心理 ―婚活中の心理―
第10回	インターネット心理学 ―よりよいネットコミュニケーションのために―
第11回	社会病理と犯罪 ―犯罪・非行へのアプローチ―
第12回	心と身体 ―摂食障害・パーソナルスペースなど―
第13回	ストレスと心の健康 ―ストレスと上手につきあう―
第14回	心の病気 ―うつ病・適応障害など―
第15回	心の問題をもつ人への援助 ―カウンセリングによる支援―
第16回	レポート課題

到達目標

心理学全般についての基礎的知識の習得を目指すだけでなく、人間関係の心理についての興味・関心を高め、もらうことを目標とします。さらに、演習を通じて、自分自身への理解を深めていただきたいと思います。

履修上の注意

講義が中心となりますが、学生参加型（見る・聴く・表現する）講義も積極的に取り入れます。リアクションペーパーを活用した自己分析の機会をもちます。演習も導入し、自己・他者に対する心理学的理解を深めるようにします。演習等には積極的な姿勢でのぞんでいただくことを期待しています。

予習復習

予習・復習の便宜を図るため、資料は毎時間配布します。リアクションペーパーの質問コーナーに質問していただければ、翌週、必ず応えます。講義の予習・復習になりますので、積極的に活用してください。

評価方法

平常点（毎回提出するリアクションペーパーへのコメント、講義への参加意欲等）30%、レポート課題 70% で評価します。

テキスト

- ・教科書名：『現代こころの病とこころのケア』
- ・著 者 名：杉山 雅宏
- ・出版社名：東京六法出版